

# 規制のサンドボックス制度の認定取得について

～金融と電力データの融合で第一号、  
電力設備情報を活用した不正銀行口座の開設防止に関する実証～

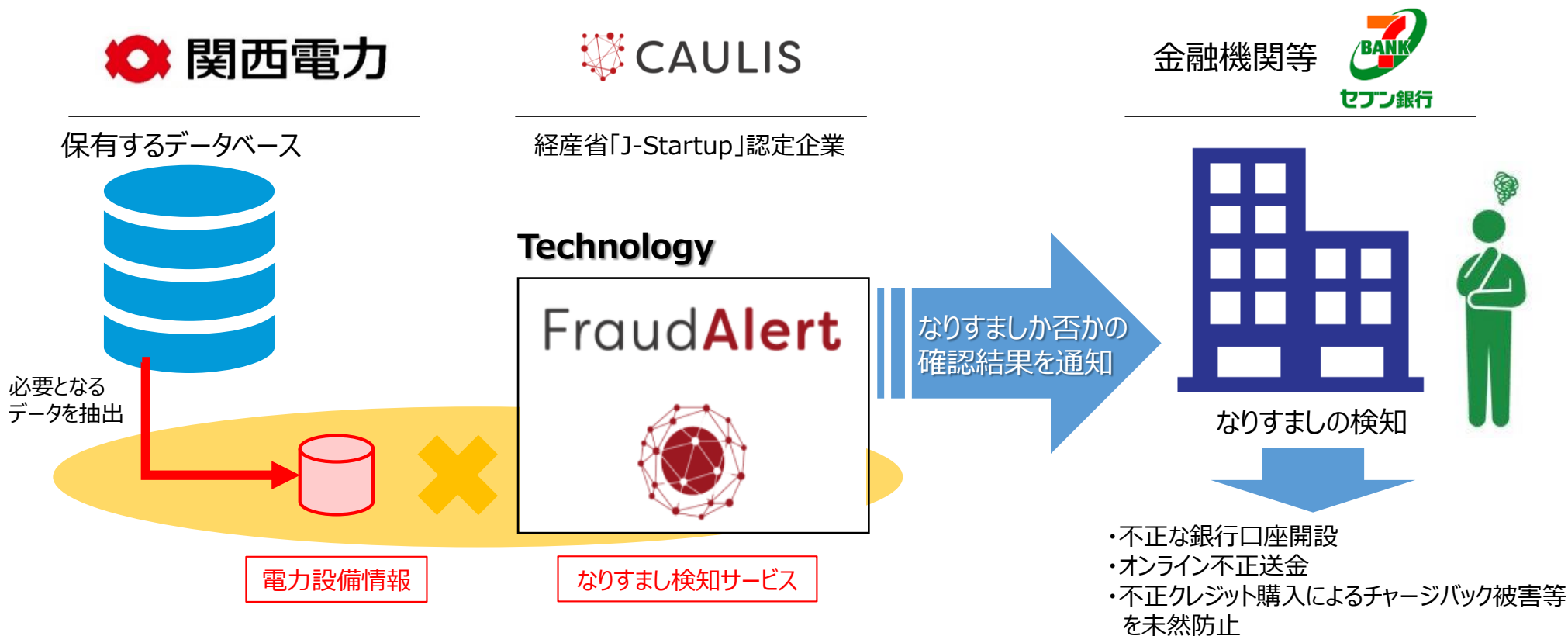
2019年3月6日

株式会社カウリス  
関西電力株式会社  
株式会社セブン銀行

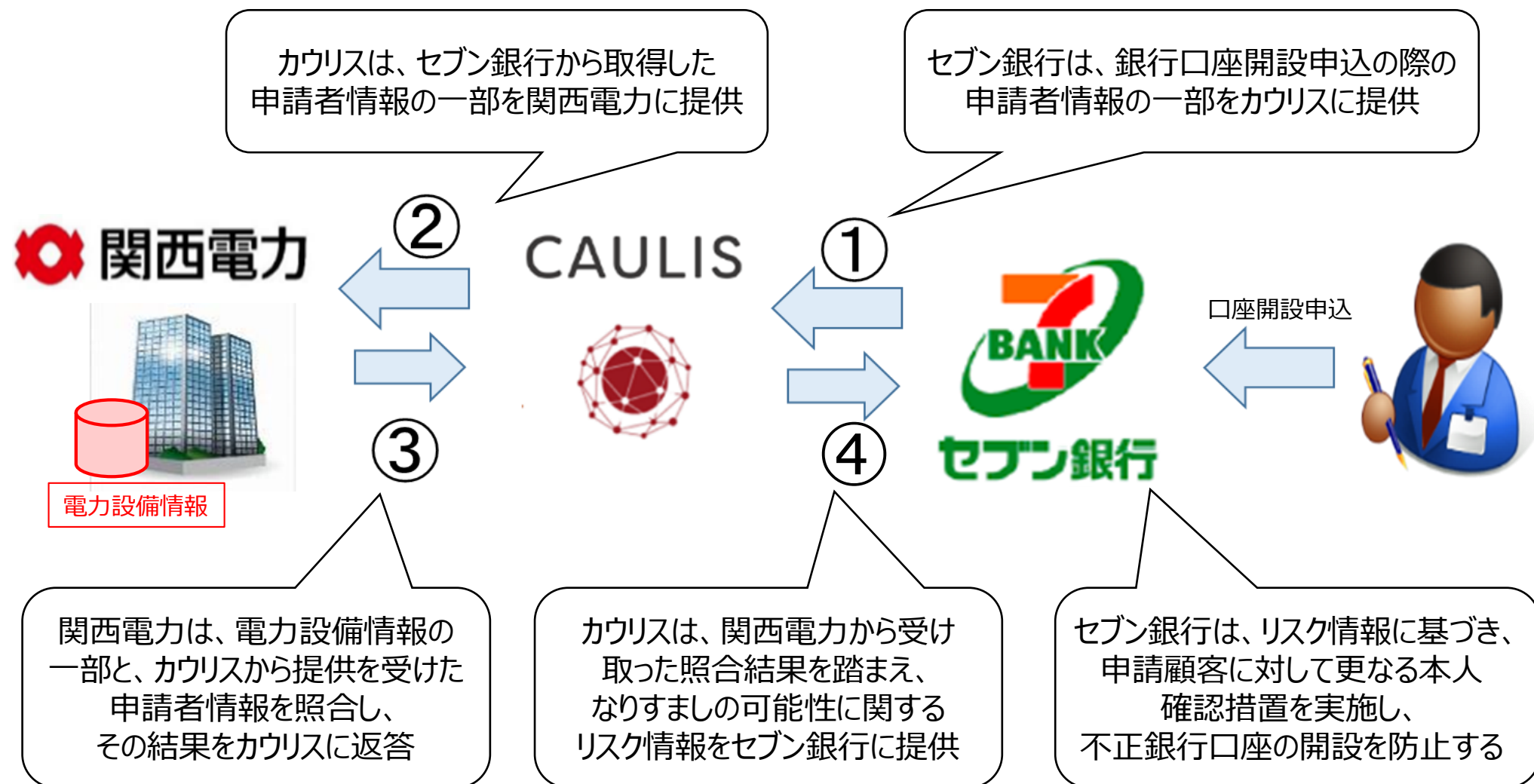
# サンドボックス制度で検証する不正銀行口座開設の未然防止の仕組み 1

- これまで銀行等のサービス事業者とユーザーの接点はリアル店舗が主流であったが、スマートフォンやタブレット等に手段が多様化し、オンライン接点が増加しており、今後も増加していく見込み。

金融機関等のサービス事業者とそのユーザーが、安心安全に、ネット社会の利便性を享受できる世の中を支えるインフラを構築し、不正口座の開設といった社会問題の解決に貢献する。



- セブン銀行が受付した銀行口座開設申請に対し、カウリスが持つ不正アクセス検知技術に加え、関西電力の保有する電力設備情報の一部を組み合わせることにより、より確度の高い、なりすましの可能性に関するリスク情報を金融機関等に提供する。



## ◇株式会社カウリス

代表者 : 代表取締役 島津敦好

設 立 : 平成 2 7 年

所在地 : 東京都千代田区大手町 1 - 6 - 1

事業内容 : 不正アクセス検知サービスの開発・提供 等

## ◇関西電力株式会社

代表者 : 取締役社長 岩根 茂樹

設 立 : 昭和 2 6 年

所在地 : 大阪府大阪市北区中之島 3 - 6 - 1 6

事業内容 : 電気事業、熱供給事業、電気通信事業、ガス供給事業 等

## ◇株式会社セブン銀行

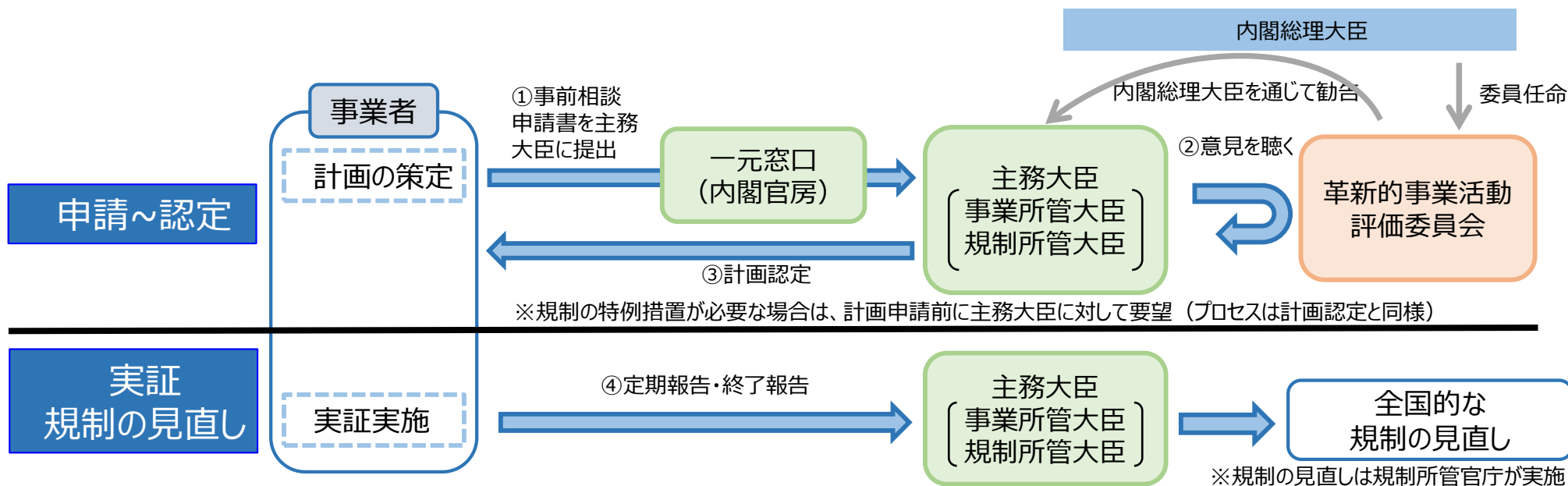
代表者 : 代表取締役社長 舟竹 泰昭

設 立 : 平成 1 3 年

所在地 : 東京都千代田区丸の内 1 - 6 - 1

事業内容 : ATMプラットフォーム事業、決済口座事業、海外事業 等

サンドボックス制度とは・・・ A I、I o T、ブロックチェーン等の革新的な技術の実用化の可能性を検証するため、一時的に規制停止もしくは適法の法解釈をもらった上で実証を行い、実証により得られたデータを用いて規制制度の見直しに繋げる制度。



## 制度の流れ

①事業者は、内閣官房の一元窓口で相談、申請書の記載を事前調整し、事業所管大臣に正式申請。

### <申請書記載事項>

- 実証内容
  - ・革新的な技術又は手法等 (例: A Iを使った●という事業)
- 参加者等の範囲と同意の取得方法 (例: サービスの利用者等)
- 実証の期間・場所 (例: 期間3か月 場所: ●県●市の●の範囲、インターネット空間上等)
- 実証に関する規制法令
- 実証に必要な規制の特例措置の内容 (特例措置を受け実証を行う場合)
- 実証を適切に実施するための措置 (例: 関係者以外が立ち入らないように、フェンスを設ける、補助員を配置する等)

②主務大臣は申請書を受領後、1ヶ月以内に革新的事業活動評価委員会に見解を送付し、同委員会の意見を受領後1ヶ月以内に認定の可否を通知。

③実証期間中、事業者は定期的に状況を主務大臣に報告。実証期間終了後は、規制所管大臣が実証結果に基づき規制の見直しを検討。